

お知らせ

平成 19 年 8 月 31 日

市光工業株式会社

ICK006

市光工業株式会社

車の助手席側の死角を高性能 CCD カメラで監視する

「SIDE ASSIST」を 9 月 1 日より発売

～運転席から死角となる左サイドを赤外線搭載の高性能 CCD カメラで映像化し
車内の後付ナビモニターで状況を確認できる後付用新システム～

市光工業株式会社（本社：品川区五反田、代表取締役社長：市川 侑男、以下市光工業）では、車の助手席側の死角を高性能 CCD カメラで監視する「SIDE ASSIST」を 9 月 1 日より発売します。

市光工業が発売する「SIDE ASSIST」は、後付用としては初となる運転席から死角となる左サイドを赤外線搭載の高性能 CCD カメラで映像化し、車内の後付ナビモニターで状況を確認できる新しいシステムです。運転席からは死角となる左サイドの安全状況や駐車状況などを映像で確認することができるため、小さな子どもや対向車の状況を把握し、縁石や側溝までの距離を確認することが可能となり、事故防止はもちろん、脱輪・接輪によるホイールの傷防止にも貢献します。

「SIDE ASSIST」は、水平 91 度、垂直 72 度の広角 CCD カメラに加え、25 万画素の高精度カラー CCD カメラが搭載されており、赤外線 LED 照射により夜間であっても鮮明に状況を把握することができます。ミニバンや RV 車をはじめとする国産車での搭載が可能です。量販店、カー用品店、カーディーラーにおいて、49,800 円（税込み）にて発売します。

なお、「SIDE ASSIST」に関する概要は別記の通りです。

(参考)

市光工業株式会社（以下、市光工業）は、1903年の創業以来、自動車用ランプとミラーの純正専門メーカーとして、トヨタや日産をはじめとする国内すべての自動車メーカー及びGMやダイムラークライスラーなどの海外主要自動車メーカーに製品を納入してきました。その歴史は長く、1932年には初代ダットサン（日産）へランプを装着し、日本初のプロジェクターヘッドランプや世界初の電動格納ミラー、また、次世代の光源として注目されている HID ヘッドランプなど独自の製品開発を主体的に行ってきました。これらの製品開発により、今日では国内において、自動車用ランプで23%、ミラーで26%といった大きなシェアを誇っています（2006年実績）。

<本件に関するお問い合わせ先>

一般の方からの問合せ先

市光工業株式会社
広報担当 金子
TEL: 03-3443-7281

報道関係からの問合せ先

市光工業株式会社
広報担当 金子
TEL: 03-3433-7281

(株)VAインターナショナル
田中／川崎

TEL: 03-3499-0016
FAX: 03-3499-0017

概要



商品名： SIDE ASSIST (サイドアシスト)

商品梱包内容： CCD カメラ ASSY

コントローラー

スイッチ ASSY

取付ブラケット

ハーネス類

タイラップ (20)

取扱説明書

販売価格： ¥49,800

販売店： 量販店、カー用品店、カーディーラー、他